令和7(2025)年度十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年並の5月27日であった。出芽期は平年並から1日遅かった。6月上旬および中旬は高温多照に経過したため、草丈および葉数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月下旬から7月中旬までかなり高温に経過したため、開花始は平年より8-10日早かった。 「雪手亡」では草丈および葉数は平年並で、分枝数は平年を上回っている。「大正金時」では 草丈および葉数は平年を下回っており、分枝数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	7月下旬から8月中旬までかなり高温に経過したため、「大正金時」では平年より11日早く成熟期に達した。草丈および着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	8月下旬は高温に経過したため、「雪手亡」では平年より18日早く成熟期に達した。「雪手亡」、「大正金時」ともに着莢数および一莢内粒数は平年を下回り、子実重は平年比44-51%と平年を著しく下回った。 以上のことから、現在の作況は不良である。
10月20日	不良	百粒重は平年を下回った。篩下粒が多く、屑粒率は平年を著しく上回った。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日		

牛育データ

エ月アータ								
品種名			まり まりまり こうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かいしょう かいしょう かいしゅう かいしゅう かいしょう しゅうしゅう しゅう		大 正 金 時			
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)		5.27	5.27	0	5.27	5.27	0	
出芽期(月日)		6.6	6.6	0	6.8	6.7	1	
開花始(月	月日)	7.7	7.17	Δ 10	7.1	7.9	Δ8	
成熟期(月	月日)	8.29	9.16	△ 18	8.16	8.27	Δ 11	
	6月20日	12.2	7.5	4.7	16.1	10.2	5.9	
草丈	7月20日	61.7	60.7	1.0	42.0	47.4	△ 5.4	
(cm)	8月20日	59.3	70.4	△ 11.1	0.0	47.7	△ 47.7	
	成熟期	59.3	68.2	△ 8.9	42.0	47.6	△ 5.6	
☆☆ 米/₁	6月20日	2.3	1.1	1.2	2.1	1.0	1.1	
葉数	7月20日	7.1	6.6	0.5	3.0	3.8	△ 0.8	
(枚)	8月20日	7.1	7.0	0.1	0.0	3.6	△ 3.6	
主茎節数(節)	成熟期	9.1	8.7	0.4	5.0	5.7	△ 0.7	
ノ \ + + 米h	7月20日	14.8	8.7	6.1	7.8	7.6	0.2	
分枝数 (本/株)	8月20日	8.5	8.2	0.3	0.0	6.9	△ 6.9	
(本/1本)	成熟期	8.5	8.4	0.1	7.0	7.2	△ 0.2	
着莢数	8月20日	26.5	28.5	△ 2.0	0.0	19.1	△ 19.1	
(莢/株)	成熟期	26.5	31.4	△ 4.9	16.6	18.7	△ 2.1	
一莢内粒数	女(粒)	2.99	4.35	△ 1.36	2.14	2.74	△ 0.60	
総 重 (kg/10a)		500	718	△ 218	340	525	△ 185	
子実重(kg/10a)		195	379	△ 184	106	241	△ 135	
子実重平年比(kg/10a)		51	100	△ 49	44	100	△ 56	
百粒重(g)		26.0	33.7	△ 7.7	48.1	61.1	△ 13.0	
屑粒率(%)		54.1	12.4	41.7	77.5	41.9	35.6	
品質(検査等級)			2上			3中		

- 備考 1)平年値は,前7か年中,平成30年(豊作年)および令和6年(凶作年)を除く5か年平均である。
 - 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 - 3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。 4) 子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。

 - 5) 品質(検査等級)は、農産物検査規格に準じるものである。

耕種概要

一 区面積 (m²)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)
12.0	3	緑肥えん麦	60	20	2	8,333

施 肥 量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K₂O	MgO	堆 肥	その他		
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし		